

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

当社は経営理念のもと2030年に目指す姿として「ビジョン2030」を定め、既存事業の発展・環境ビジネスの発展・イノベーションにより、森林資源の有効活用を通じた循環型社会の構築と、持続可能な未来の実現を掲げています。事業活動を通じ、持続的発展が可能な循環型社会の形成を目指します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	省エネを推進する 化石エネルギーから、バイオマスエネルギーや廃棄物エネルギーへ転換する	カーボンニュートラル社会の実現に向けて、製造工程における化石燃料由来のCO2排出量を2030年度までに2013年度比50%削減する	2024年度実績 48.2%削減 (2013年度比)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	川内の工場外の清掃活動や地域の皆さまと情報交換することなどにより、工場が地域と共生するための活動を実施する	月1回以上の清掃活動実施	月1回以上の清掃活動継続中
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	廃棄物の分別強化による有効利用を図り、最終処分量を削減する	有効利用率(最終処分量削減の指標)98.4%(日本製紙連合会が定める製紙業界の2025年度目標値)以上	2024年度実績 98.5%

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

製造工程における化石燃料由来のCO2排出量について、指標として掲げた削減率50%を来期以降達成する見通しとなった。さらに削減率を55%へ見直し、取り組みを進めたい。また、他の取り組みについては指標をクリアしており、地域社会との共生および循環型社会の形成に向けて、引き続き取り組みたい。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	省エネを推進する 化石エネルギーから、バイオマスエネルギーや廃棄物エネルギーへ転換する	カーボンニュートラル社会の実現に向けて、製造工程における化石燃料由来のCO2排出量を2030年度までに2013年度比55%削減する
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	川内の工場外の清掃活動や地域の皆さまと情報交換することなどにより、工場が地域と共生するための活動を実施する	月1回以上の清掃活動実施

事業所名:中越パルプ工業株式会社 川内工場

<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	廃棄物の分別強化による有効利用を図り、最終処分量を削減する	有効利用率(最終処分量削減の指標)98.5%(日本製紙連合会による製紙業界の2024年度実績)以上
--	-------------------------------	---

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

--

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。